

Weekly コラム

令和 5 年 1 月 31 日

〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

夢を叶えし者

「大学生の時、将来人類にとって最も重要になるものは何かを考えた。答えはインターネット、持続可能エネルギー、そして複数の惑星での生活の3つだった」ある人物がメディアのインタビューを受けた時に答えた言葉です。その人物はイーロン・マスク氏、3000億ドル(1ドル145円で計算して43兆円)を超える個人資産を初めて保有したとされる、スペースX社・テスラ・モーターズ社の CEO です。彼が少し呟くだけで、その関連性のあるものが大きく動くなど、今やもともと影響力のある人物と言っても過言ではありません。その呟くという部分で、遂にイーロン・マスク氏はツイッターを買収し、彼が大学生の時に語っていたことが実現した形になります。

イーロン・マスク氏は南アフリカで、エンジニアの父親とモデルの母から生を受けました。10歳の時にコンピューターを購入、エンジニアである父親にわからないことを聞きながら独学でプログラミングを学び、12歳の時には自作でゲームを作れるほどの技術力を身に付けていました。18歳になると単身カナダへ移住。米国のチャレンジスピリッツ精神に憧れ、米国への移住を考えるようになったそうですが、経済的理由など様々な障害があったため、収入の高い過酷な労働を経て、19歳の時にカナダのクイーンズ大学に入学、その2年後に奨学金を得て米国のペンシルベニア大学ウォートン校に入学することになりました。同大学で経済学と物理学の学士を取得、その流れが冒頭のインタビューに表れています。

その後は弟であるキンバル・マスク氏と共にベンチャー起業、買収、起業、買収を繰り返し、3つ目の会社として宇宙輸送を可能にするロケットを製造開発するスペースX社を立ち上げます。そして2年後に電気自動車ベンチャーだったテスラ・モーターズ社に出資、後に CEO に就任しました。

そして先日紆余曲折を経てツイッターを買収。彼が大学生の時に考えていた人類にとって最も重要なものを生み出す企業を保有した形となります。大きなリストラを遂行するのではとの報道が先走っていますが、それよりもどう活用していくのか、目が離せません。何を呟くのでしょうか？



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。